



ASA FirePOWER モジュールのライセンス

- [ライセンスについて \(1 ページ\)](#)
- [ライセンスの表示 \(4 ページ\)](#)
- [ASA FirePOWER モジュールへのライセンスの追加 \(5 ページ\)](#)
- [ライセンスの削除 \(6 ページ\)](#)

ライセンスについて

ライセンス：任意

組織に対して ASA FirePOWER モジュールの最適な展開を実現するために、さまざまな機能のライセンスを付与できます。

ライセンスにより、デバイスは以下を含むさまざまな機能を実行できます。

- 侵入検知および防御
- Security Intelligence フィルタリング
- ファイル制御および拡張マルウェア対策
- アプリケーション、ユーザ、および URL 制御

ASA FirePOWER モジュールでライセンス付き機能にアクセスできなくなる状況がいくつかあります。ライセンス付きの機能は削除できます。いくつかの例外がありますが、期限切れライセンスまたは削除済みライセンスに関連付けられている機能は使用できません。

ここでは、ASA FirePOWER モジュールの展開環境で使用可能なライセンスのタイプについて説明します。アプライアンス上で有効にできるライセンスは、有効になっている他のライセンスに依存します。

次の表に、ASA FirePOWER モジュール ライセンスの概要を示します。

表 1: ASA FirePOWER モジュール ライセンス

ライセンス	付与される機能	要件
Protection	侵入検知と防御 ファイル制御 Security Intelligence フィルタリング	なし
Control	ユーザおよびアプリケーション制御	プロテクシ ョン
Malware	高度なマルウェア防御（ネットワークベースのマルウェアの検出とブロックング）	Protection
URL Filtering	カテゴリとレピュテーションに基づく URL フィルタリング	プロテクシ ョン

Protection

ライセンス : Protection

プロテクション ライセンスでは、侵入検知および防御、ファイル制御、およびセキュリティ インテリジェンス フィルタリングを実行できます。

- 侵入検知および防御により、侵入とエクスプロイトを検出するためネットワーク トラフィックを分析できます。またオプションで違反パケットをドロップできます。
- ファイル制御により、特定のアプリケーションプロトコルを介した特定タイプのファイルを検出し、オプションでこれらのファイルのアップロード（送信）またはダウンロード（受信）をブロックできます。Malware ライセンス ([Malware \(4 ページ\)](#)) では、マルウェアの性質に基づいて限られたファイルタイプを検査およびブロックすることもできます。
- *Security Intelligence* フィルタリングにより、トラフィックをアクセス制御ルールによる分析対象にする前に、特定の IP アドレスをブラックリストに追加（その IP アドレスとの間のトラフィックを拒否）できます。ダイナミックフィードにより、最新の情報に基づいて接続を直ちにブラックリストに追加できます。オプションで、*Security Intelligence* フィルタリングに「監視のみ」設定を使用できます。

ライセンスがない状態でも Protection 関連の検査を実行するようにアクセスコントロールポリシーを設定できますが、最初に Protection ライセンスを ASA FirePOWER モジュールに追加するまではポリシーを適用できません。

ASA FirePOWER モジュールから Protection ライセンスを削除すると、ASA FirePOWER モジュールは侵入イベントとファイルイベントの検出を停止します。また、ASA FirePOWER モジュールはシスコ提供またはサードパーティのセキュリティインテリジェンス情報を取得するためにインターネットに接続しなくなります。Protection を再度有効にするまで、既存ポリシーは再適用できません。

プロテクションライセンスは URL フィルタリング、マルウェア、および制御ライセンスに必要であるため、プロテクションライセンスを削除または無効にすると、URL フィルタリング、マルウェア、または制御ライセンスを削除または無効にすることと同じ効果があります。

Control

ライセンス : Control

制御ライセンスでは、アクセス コントロール ルールにユーザとアプリケーションの条件を追加することで、ユーザとアプリケーションの制御を実装できます。Control を有効にするには、Protection も有効にする必要があります。

Control ライセンスがない状態でもアクセス コントロール ルールにユーザ条件とアプリケーション条件を追加できますが、Control ライセンスを ASA FirePOWER モジュールに追加するまで、ポリシーは適用できません。

Control ライセンスを削除する場合、既存のアクセス コントロール ポリシーにユーザ条件またはアプリケーション条件があるルールが含まれていると、それらのポリシーは再適用できません。

URL Filtering

ライセンス : URL Filtering

URL フィルタリングを使用すると、監視対象ホストにより要求される URL に基づいてネットワークを移動可能なトラフィックを判別するアクセス コントロール ルールを作成し、ASA FirePOWER モジュールが Cisco Cloud から取得する URL に関する情報に関連付けることができます。URL フィルタリングを有効にするには、Protection ライセンスも有効にする必要があります。



ヒント URL フィルタリングライセンスがない状態で、許可またはブロックする個別 URL または URL グループを指定できます。これにより、Web トラフィックをカスタムできめ細かく制御できますが、URL カテゴリおよびレピュテーションデータをネットワーク トラフィックのフィルタリングに使用することはできません。

URL フィルタリングにはサブスクリプションベースの URL Filtering ライセンスが必要です。URL Filtering ライセンスがない状態でも、アクセス コントロール ルールにカテゴリ ベースおよびレピュテーションベースの URL 条件を追加できますが、ASA FirePOWER モジュールは URL 情報を取得するためにクラウドに接続しません。アクセスコントロールポリシーは、URL Filtering ライセンスを ASA FirePOWER モジュールに追加するまで適用できません。

ASA FirePOWER モジュールからライセンスを削除すると、URL フィルタリングにアクセスできなくなることがあります。また、URL フィルタリングライセンスの有効期限が切れることもあります。ライセンスが期限切れになるか、またはライセンスを削除すると、URL 条件を含むアクセス コントロール ルールは URL のフィルタリングをすぐに停止し、ASA FirePOWER モジュールはクラウドにアクセスできなくなります。既存のアクセス制御ポリシーに、カテゴ

リベースまたはレピュテーションベースの URL 条件を含むルールが含まれている場合は、それらのポリシーを再適用することができません。

Malware

ライセンス : Malware

Malware ライセンスでは高度なマルウェア防御を実行できます。つまり、デバイスを使用して、ネットワーク上で送信されるファイルのマルウェアを検出してブロックできます。デバイスの Malware ライセンスを有効にするには、Protection も有効にする必要があります。

ファイルポリシーの一部としてマルウェア検出を設定し、その後1つ以上のアクセス制御ルールを関連付けます。ファイルポリシーは、特定のアプリケーションプロトコルを使用して特定のファイルをアップロードまたはダウンロードするユーザを検出できます。Malware ライセンスでは、限定された一連のファイルタイプでマルウェアを検査できます。Malware ライセンスでは、ファイルリストに特定のファイルを追加し、そのファイルリストをファイルポリシー内で有効にすることもできます。これにより、検出時にこれらのファイルを自動的に許可またはブロックできます。

Malware ライセンスがなくてもアクセスコントロールルールにマルウェア検出ファイルポリシーを追加できますが、アクセスコントロールルールエディタでは、そのファイルポリシーは警告アイコン付きで表示されます。ファイルポリシー内でも、マルウェアクラウド検索ルールに警告アイコンが付きます。マルウェア検出ファイルポリシーを含むアクセスコントロールポリシーを適用する前に、Malware ライセンスを追加する必要があります。後でライセンスを削除すると、マルウェア検出を実行するファイルポリシーが含まれている既存のアクセスコントロールポリシーを、これらのデバイスに対して再適用することはできません。

Malware ライセンスを削除するか、またはライセンスが期限切れになると、ASA FirePOWER モジュールはマルウェアクラウドルックアップの実行を停止し、Cisco Cloud から送信されるレトロスペクティブイベントの確認も停止します。既存のアクセスコントロールポリシーにマルウェア検出を実行するファイルポリシーが含まれている場合、このアクセスコントロールポリシーを再適用することはできません。Malware ライセンスの期限切れまたは削除後のごく短い時間においては、マルウェアクラウドルックアップファイルルールで検出されたファイルのキャッシュされた性質を、システムが使用できることに注意してください。この時間枠の経過後は、システムは検索を実行せず Unavailable という性質をこれらのファイルに割り当てます。

ライセンスの表示

ライセンス : 任意

ASA FirePOWER モジュールのライセンスを表示するには、[Licenses] ページを使用します。

[Licenses] ページ以外にも、ライセンスとライセンス制限を確認できる方法がいくつかあります。

- [Product Licensing] ダッシュボード ウィジェットにはライセンスの概要が表示されます。

- [Device] ページ ([Configuration] > [ASA FirePOWER Configuration] > [Device Management] > [Device]) には、ライセンスが一覧表示されます。

ライセンスを確認するには、次の手順を実行します。

[Configuration] > [ASA FirePOWER Configuration] > [Licenses] の順に選択します。

[Licenses] ページが表示されます。

ASA FirePOWER モジュールへのライセンスの追加

ライセンス：任意

ASA FirePOWER モジュールにライセンスを追加する前に、ライセンスの購入時にシスコから提供されたアクティベーションキーがあることを確認してください。ライセンス付き機能を使用する前に、**必ず**ライセンスを追加してください。



- (注) バックアップが完了した後にライセンスを追加した場合は、このバックアップを復元するとき、それらのライセンスが削除されたり上書きされたりすることはありません。復元の際の競合を防止するためにも、バックアップを復元する前に、これらのライセンスを（それらが使用されている場所をメモした上で）削除し、バックアップを復元した後で、追加して再設定してください。競合が発生した場合は、サポートに連絡してください。
-

ライセンスを追加するには、次の手順を実行します。

ステップ 1 [Configuration] > [ASA FirePOWER Configuration] > [Licenses] の順に選択します。

[Licenses] ページが表示されます。

ステップ 2 [Add New License] をクリックします。

[Add License] ページが表示されます。

ステップ 3 ライセンスを電子メールで受信しましたか？

- 電子メールで受信した場合は電子メールからライセンスをコピーし、[License] フィールドに貼り付け、[Submit License] をクリックします。

ライセンスが正しい場合、ライセンスが追加されます。残りの手順は省略します。

- 電子メールで受信していない場合は、[ライセンスの取得 (Get License)] をクリックします。

[Product License Registration] ポータルが表示されます。インターネットにアクセスできない場合は、インターネットにアクセスできるコンピュータに切り替えてください。ページ下部に表示されるライセンスキーを書きとめ、<https://www.cisco.com/go/license> にアクセスします。

ステップ 4 画面の指示に従ってライセンスを取得します。ライセンスは電子メールで送信されます。

ヒント サポート サイトにログインした後で、[Licenses] タブでライセンスを要求することもできます。

ステップ 5 電子メールからライセンスをコピーし、ASA FirePOWER モジュールの Web ユーザ インターフェイスの [License] フィールドに貼り付け、[Submit License] をクリックします。

ライセンスが有効な場合、ライセンスが追加されます。

ライセンスの削除

ライセンス：任意

何らかの理由でライセンスを削除する必要がある場合は、次の手順を使用します。シスコでは、各 ASA FirePOWER モジュールの一意のライセンスキーに基づきライセンスを生成するため、1つの ASA FirePOWER モジュールからライセンスを削除して、別の ASA FirePOWER モジュールでそのライセンスを再利用することはできないことに注意してください。

ほとんどの場合、ライセンスを削除すると、そのライセンスによって有効になる機能を使用することができなくなります。詳細については、[ライセンスについて \(1 ページ\)](#) を参照してください。

ライセンスを削除するには、次の手順を実行します。

ステップ 1 [Configuration] > [ASA FirePOWER Configuration] > [Licenses] の順に選択します。

[Licenses] ページが表示されます。

ステップ 2 削除するライセンスの横にある削除アイコン (🗑️) をクリックします。

ステップ 3 ライセンスを削除することを確認します。

ライセンスが削除されます。
